

学校評価シート

1、園の教育目標

年長・・・日々の生活に必要な習慣や態度の意味が分かり協調性をもって行動する。
 年中・・・保育者や友達との関わりの中で自分を発揮し、いろいろな活動に意欲的に取り組む
 年少・・・園生活の流れやルールを知り、友達や保育者と関わる中で楽しくのびのびと過ごす

2、具体的な目標や計画

コロナ感染対策を徹底すると共に行事の取り組み方を慎重に検討しながらすすめていく

3、評価項目の取組及び達成状況

評価項目	結果 (※)	結果の理由
先生や友達と心を通わせ言葉による伝え合いが楽しめるようになる	B	絵本や物語などに親しみながら豊かな言葉や表現を身に付け、経験したこと考えた事など言葉で伝えたり、相手の話を注意して聞いたりし、言葉による伝え合いを楽しむようになった。但し個人差は否めない。
様々な行事を通して協調性を養う	A	運動会やお遊戯会などを通して互いの思いやりや考えなどを共有し、共通の目的の実現に向けて考えたり工夫したり協力したり充実感をもってやり遂げるようになった。
様々な体験を積み重ねる事で、主体性を育てていく	B	失敗は「負の体験」という考えから先回りして環境を整えすぎたり、失敗をしかったりすると子どもの主体性の芽を摘んでしまう結果となる事もある。子ども達の発達過程を理解し、接していくよう努めたが、まだまだ課題も多い
昨年同様コロナ感染対策を徹底し、子ども自ら出来る事は自主的に出来るよう指導していく	A	感染力が強いオミクロン流行にともない消毒換気等さらに綿密に行うよう心掛けた。又、子ども達も感染対策の行動を身に付け自然に対処できていた。

4、具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結果	理由
B	コロナ感染対策として従来通りの衛生管理を徹底すると共に、子どもの育ちが十分に発揮でき安心して取り組める行事のあり方を慎重に検討しながらすすめていった。 しかし、3密の回避から参観が行えなかったのは残念だった。

○結果(※)について

A	十分達成されている
B	達成されている
C	取り組まれているが、成果が十分でない
D	取り組みが不十分である

5、今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み方法
感染対策の継続	コロナが収束し安心して生活できるまでは今まで通りの対策が必要と思われるが過度に恐れる事なく柔軟に対応していかねばと思う
行事のあり方を再検討し精選していく	コロナ禍を機に様々な行事を縮小したり、中止したりして行事の本来のあり方を再考する機会となった。今一度子ども主体という原点にもどり行事を精選していきたいと思う。